

平成30年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立糎谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

・文学作品の「心情をとらえる」などの項目が達成率が高いが、授業での読み取り学習以外にも、昼休みの図書室利用呼びかけや学級文庫（朝読書用）の利用による、読書への関心の高まりもある。逆に説明的な文章に対して構成を把握したりする項目が苦手なようであるが、記述内容を口頭で説明することによる学習で、内容の確認・把握をすることができてきている。

(2) 課題

・学年により、課題となってくる項目は違ってくるが第1学年では「聞き取り」、第2学年では「文節・単語」、第3学年では「作文」を中心として力を付けさせていきたい。漢字の読み書きなど繰り返しの学習と家庭学習などで復習の時間をきちんと設ける習慣が必要である。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	平成30年度結果	平成29年度結果	平成28年度結果
第1学年	内容別の半分が目標値を上回っているが、正答率では「漢字の読み」以外全て区平均を下回っている。		
第2学年	全体的にどの項目も達成率は高いが、文法項目の正答率が目標値を下回っている。	「話の内容を聞き取る」の項目が全体的に目標値を下回っているが、それ以外は、目標値を超えている項目が多い。	
第3学年	聞き取りや文法語句、文学作品の読み取り等正答率が高い値を出しているが、全体的に正答率の低い項目の無回答が多い。	「漢字を書く・新聞記事を書く」の項目が目標値を下回っているが説明文や・文学作品の読みは目標値を超えている項目が多かった。	聞き取り、漢字の書き取りの項目が、目標値を下回っている。文学作品の読み取りは目標値に近い。

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

関心意欲態度	話す聞く態度	書く能力	読む能力	知識理解技能
「書く」に関する関心意欲は目標値とほぼ同等だが、話の内容を聞き取ることにしては、値が低い。	話の内容を聞き取ることにしての値が、他の項目にくらべ低い。	作文に関しては、目標値と同等の値が出ている。	説明文・文学作品ともに目標値と同程度である。	漢字の読みの値は高い。書くことにしては、目標値と同等の値が出ている。

② 第2学年

関心意欲態度	話す聞く態度	書く能力	読む能力	知識理解技能
概ね目標値に近い値を出している。	どの項目も、目標値を超えている。	「正確にとらえ、明確にして書く」の項目が目標値に届かないが、それ以外は目標値に近い値を出している。	全体的に目標値を超えている。説明文の「展開や内容をとらえること」の項目が下回っている。	「軽微」など比較的難しい漢字の読みの値は低いし無答率も高い。

③ 第3学年

関心意欲態度	話す聞く態度	書く能力	読む能力	知識理解技能
「話し合いの内容を聞き取る」に関して「自分の考えを話す」以外、無回答が0であったが、作文での無回答が高い。	聞き取りに関しては、概ね目標値に近い数値を出している。「正確に聞き取り、反論することができる」の正答率が高かった。	わかりやすい文章に書き直す」の項目が目標値を大きく超えていたが、全体的に無回答も多く、目標値を下回っている項目が多い。	文学作品の読み取りは概ね目標値に近いが、説明文の読み取りの数値が低い。	敬語や文法事項は概ね目標値を超えているが、漢字の読み書きで自信がないと思われる問題に対しての無回答が多く正答率も低い。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

関心意欲態度	話す聞く態度	書く能力	読む能力	知識理解技能
理解していること・できることを、どのように使いこなす、実生活に生かしていくのかを意識させる。また、漢字練習を計画的に取り組ませる。	定期考査に聞き取りテストを必ず入れる。また、スピーチや話し合い活動、報告などを計画的に行っていく。	基本的な意見文の形を学び、次第に長い文章を書く練習をする。また、報告や小説の読解などの文章も書かせる。	読書指導司書の配備により図書室も整備されてきている。朝読書以外にも、本に触れる機会を増やしていく。また、心情の変化や説明文の内容をまとめさせる。	語句調べや用例作りを意図的に行い、生きた言葉を身に付け、日常生活で適切に使うようにさせる。

(2) 第2学年

関心意欲態度	話す聞く態度	書く能力	読む能力	知識理解技能
百人一首を行い、古典として学ぶだけでなく、教材に対する関心を深めていく。	聞き取りテストの実施に加え、メモの取り方なども併せて学習する。	読書感想文など、書く機会を多く設け、構想の練り方、書く手順を考えさせる。	図書室も整備されてきており、朝読書以外にも、本に触れる機会を増やしていく。	教室に辞書を置き、不明な点、あやふやな言葉などもすぐに調べられる環境を作る。

(3) 第3学年

関心意欲態度	話す聞く態度	書く能力	読む能力	知識理解技能
・正解を出す自信がなくても、まずは自分の考えた内容を	・定期考査に必ず聞き取り問題を入れる。	・200字程度の文章が書けるように、書く機会を	・小説の主題や説明的文章の要旨をまとめる。	・中学配当の漢字が読めるように、音読の機会を増や

<p>発表する機会を増やしていく。自分の意見との差を考えながら正解に近づくことで意欲を持たせていく。</p>	<p>・授業の中で、話し合いや発表の機会を意図的・計画的に組み入れる。</p>	<p>増やしていく。文章を書くに当たって、自分の考えをきちんと述べられるように、整理整頓させ項目ごとにまとめさせる。</p>	<p>・説明文では接続詞に注意させながら文章の構成を考えさせていく、</p>	<p>していく。小説や説明文の学習においても、文法事項に必要な応じて触れていく。</p>
--------------------------------------------------------	-----------------------------------------	----------------------------------------------------------------	----------------------------------------	----------------------------------------------